

2025/6/29-7/5相場見通し

品 目		
鉢 花	鉢花	全般に弱含みだが、ハイビスカスの良品は何とか売れている。ガーベラやミニバラ、ルドベキア、リーガースベゴニアなどは非常に厳しい。7月月頭に少しでも流れを取り戻せるよう努めたい。
	苗物	真夏の相場となり、非常に厳しい販売状況になっている。ピンカとペンタスは安いがなんとか流れているが、その他花物は全く値段のつかない状況になっている。物量は減ってくると思われるので少しでも相場を戻していきたい。
観 葉	大鉢・中鉢	大鉢類・中鉢類、ケース物と全般に弱含みの販売状況となっている。アンスリウムやグズマニアなど花物観葉は何とか動いている。
	小鉢	
	ポット	
洋 蘭	コチョウラン	大輪系ファレはまずまずの引き合いとなっている。一方でミディ系ファレは非常に厳しい販売状況となっている。
	その他	グラマトフィラムの競売分が少量だが出ている。競売にかかる量は少ないものの相場は非常に厳しい。夏の欄としてしっかり相場を維持できるよう販売していきたい。
	総括	株主総会や選挙で需要のあった大輪系ファレ以外は非常に厳しい販売状況となっている。来週以降は全般に厳しくなることが予想されるが、商品は少ないためしっかり販売していきたい。

販売状況コメント

真夏の気候が続いている。花壇苗が特に厳しく、花鉢も耐暑性のないものは全く値段がつかない状況となっている。観葉鉢も弱含みだが、花物よりは動いている。胡蝶蘭は大輪系はまずまずの動きだが、グラマトフィラムはいまいち。厳しい時期だが、月初に旬の商品をしっかり販売していきたい。

(株)フラワーオークションジャパン